

議事録

日 時：平成29年3月7日（火） 10：00～11：58				会 場：地盤工学会地階A会議室				
部 長	渦岡 良介	○	副会長	古関 潤一	×	理 事	高橋 章浩	○
部 員	鈴木健一郎	×	部 員	野田 利弘	●	部 員	菊池 喜昭	○
部 員	伊藤 和也	×	部 員	渡邊 康司	×	部 員	杉本 映湖	○
部 員	越村 賢司	○	部 員	榎本 忠夫	○			

(事務局：内藤、小澤)

出席：○（本部）、●（電子） 欠席：×

議事録確認

1. 議事録作成担当者の指名 ……(別紙-1)
菊池が担当
2. 前回議事録の確認：公益出版部会(1/13) ……(別紙-2)
渦岡部長から別紙-2について説明があり，承認された。

審 議 事 項

公益出版部（全体）

1. 平成28年度事業報告「まえぶん」の作成について ……(別紙-18)
渦岡部長から説明があった。以下について，コメントと修正があった。S&F と地盤工学ジャーナルの論文数はH28年度のものに差し替える。
（下から5行目）SFの災害報告は「Geo-Disaster Report」が正しいので修正する。
（下から2行目）「出版企画委員会」は「出版企画WG」に修正する。
（下から1行目）「編集集中の新刊本2冊の編集作業を迅速化を行った。」を「編集集中の新刊本2冊の編集作業の迅速化を行った。」に修正する。

会誌運営委員会

1. 学会誌電子版の仕様（会員からの要望に対する対応） ……(別紙-19)
渦岡部長から，これまでにあった会員からのご意見（6人）の紹介があり，現状の対応状態及び今後の対応方針について議論した。
（主な議論）地盤工学会誌電子版の発刊の案内は発刊日に全会員にダイレクトメールを流す。広告は，冊子版は白黒であるが，電子版はカラーにすることができるよう今後検討していく。学会誌電子版のログインページにバナーを設けることは継続審議とする。PDF印刷時の不具合，しおり機能，PDFダウンロード時のファイル名についてはすでに対応してある。特別会員の電子版は考えていない。特別会員に対する会誌配布サービスを含め，会員特典の在り方については今後議論が必要。退会後に学会誌を閲覧できるようにするかどうかは今後検討が必要。

Soils and Foundations 編集委員会

特になし

地盤工学ジャーナル編集委員会

特になし

出版企画WG（旧：出版企画委員会）

1. 入門シリーズ16：支持力入門（改訂版）出版趣意書変更について ……(別紙-3)
本出版物の出版趣意書はH28.1.28の理事会にて承認されていたが，編集委員会名簿が不十分であったため，3月17日の理事会に編集委員会名簿を確定したうえで審議事項としてあげる。日下部委員長の所属は茨城高専から国際圧入

学会に変更になっている。

関連して、部員等の委員任期について議論があった。内規を確認し、長期間委員を務めていただいている方には速やかに対応を検討する。

報告・確認事項

公益出版部（全体）

1. 平成 29 年度第 3 次予算案について〔報告〕 ……(添付資料-1)
渦岡部長より説明があり、内容を確認した。
2. 理事会 (1/27、2/24 (書面会議)) 開催報告 ……(別紙-4~5)
渦岡部長より説明があり、内容を確認した。
3. 平成 28 年度公益出版部収支報告 (29 年 1 月末現在) ……(別紙-6) (添付資料-2)
渦岡部長より説明があり、内容を確認した。別添資料-2 は 1 月末の数字なので残り 2 か月分がこれから増加する。(例年 3 月の販売数が多い。)

会誌運営委員会

1. 前回議事録 (案) (2/8) の確認 ……(別紙-7)
2. 「地盤工学会誌」の発行、目次 ……(別紙-8~9)
①29 年 4 月号 (29/4/1 発行予定)
②29 年 5 月号 (29/5/1 発行予定)
3. 「地盤工学会誌」電子版の申込者数について ……(別紙-10)
→申込者数：計 1,433 名
上記、1. ~3. について高橋理事から説明があった。

Soils and Foundations 編集委員会

1. 前回議事録 (1/27、2/20) の確認 ……(別紙-11~12)
2. Soils and Foundations 編集・発行 進捗状況について ……(別紙-13)
・ 29 年 4 月号 (Vol. 57, No. 2) : 4 月 30 日発行予定
3. Soils and Foundations の廃棄処分について ……(別紙-14)
上記、1. ~3. について菊池部員から説明があった。

地盤工学ジャーナル編集委員会

1. 地盤工学ジャーナル編集・発行 進捗状況について ……(別紙-15)
・ 29 年 3 月号 (Vol. 12, No. 1) : 3 月 31 日発行予定
渦岡部長から伊藤部員の代理で説明があった。

出版企画 WG (旧：出版企画委員会)

1. 各編集委員会および出版作業進捗状況報告 …… (添付資料-3)
杉本部員から順調であることが報告された。
2. 「FEM シリーズ <三分冊> はじめて学ぶ有限要素法／弾塑性有限要素法がわかる／弾塑性有限要素法をつかう (仮称)」改訂編集委員会 (委員長 若井先生) の担当委員について
・ 出版企画 WG 担当者：越村部員
担当者が越村部員であることを確認した。早速編集委員会をスタートすることが確認された。
3. 書籍の見直し評価 ……(別紙-16)
杉本部員から、書籍の見直し評価の現状が報告された。現在の見直しの方法は担当者が大勢いたときのもので時代にそぐわなくなっていること、出版を取り巻く状況が変化していることから、やり方を今後検討していくこととした。
4. 入門シリーズ 20：環境地盤工学入門
【確認のお願い】 今後の教科書採用の予定

杉本部員より説明があった。実際に教科書として使われているかどうか不明なところが多い。渦岡部長が丸善に確認することとなった。増刷については今回は見送りとし、実態の把握に努めることとした。また、他の本の販促を進めることを前提に、全国の地盤工学を教授している先生に学会出版物の教科書・参考書としての利用実態、今後の希望を調査することとなった。

5. その他

- ・技術普及委員会：講習会開催予定など……(別紙-17) (添付資料-4)

講習会開催予定、テキストなど今後会員支部部との情報交換が必要であることが認識されたため、会員支部部と情報交換し、調整することを検討する。

そ の 他

●次回理事会 (29/3/17) への提案事項の確認

入門シリーズ16：支持力入門（改訂版）出版趣意書変更について……(別紙-3)
を理事会審議事項とする。

●次回以降理事会開催日

29年4/21（金）＜書面会議＞, 5/19（金）, 6/9（金）

★次回部会開催日：平成29年5月8日（月） 3階 会議室 15時から

以 上